

第 55 期

中間事業報告書

平成 14 年 4 月 1 日～平成 14 年 9 月 30 日

綜研化学株式会社

## 株主の皆様へ

---



株主および投資家の皆様には、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご支援とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

ここに、当社第55期中間期（平成14年4月1日から平成14年9月30日まで）の事業報告書をお届けするにあたり、一言ご挨拶申し上げます。

昨年4月にジャスダックへの株式上場を果たしましたものの、我が国経済は依然として厳しい状況が続いております。

そのなかで、当社の主力製品であります高機能粘着剤は、液晶ディスプレイの大型化や性能向上の面から需要が増大し、生産が追われる状況になっております。

高い品質・性能を満たす製品供給をモットーに、今期からは、グループ企業の総合力により、中国・東南アジア市場への事業拡大を旨とした中期経営計画達成に前向きに取り組んでおります。

株主の皆様のご期待にお応えすべく努力してまいりますので、今後ともなお一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成14年12月

代表取締役社長 **中 島 幹**

# 営業の状況

## 当中間期の概況

当中間連結会計期間における我が国の経済は、デフレ状況が続くなかで、雇用状況の悪化、個人消費の低迷等、厳しいものとなりました。

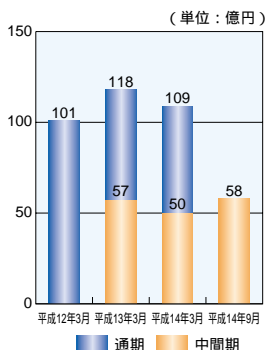
このような環境下、当社は国内はもとより中国・アジアにおいてグループで、積極的に事業展開をしております。

具体的には、当会計年度から、経営理念を一新するとともに、新たな中期経営計画「Attack 10」をスタートさせ、株主、取引先ならびに従業員の共感と満足度を一層高め、大きくするために、高収益、地球環境保全企業を旨としております。

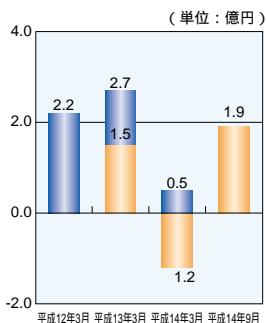
その結果、当中間連結会計期間の売上高は58億99百万円（前中間連結会計期間比16.5%増）経常利益は3億60百万円（前中間連結会計期間は1億2百万円の赤字）中間純利益は1億97百万円（前中間連結会計期間は1億21百万円の赤字）となりました。

## 売上高・純利益

### 売上高



### 純利益(損失)



## 部門別の状況

### ケミカルズ部門

#### 粘着剤関連製品

##### 製品の概要

- 一般用途向け粘着剤（両面テープ、梱包テープ）
- 特殊用途向け粘着剤（光学用途，水溶性，導電性）
- 環境対応型粘着剤（脱トルエンタイプ，シロップタイプ，エマルジョンタイプ）

液晶テレビやモニター等のディスプレイパネルの大型化等により、国内および輸出向けの出荷量が大幅に増加したことが主要因となり、売上高は31億56百万円（前中間連結会計期間比28.4%増）となりました。

#### 微粉体関連製品

##### 製品の概要

- 光学フィルム用機能剤（光拡散剤，凸凹付与剤，防眩剤）
- 樹脂用改質剤（ブロッキング防止剤，バスタブ用低収縮剤）
- 化粧品用添加剤（滑り性付与，紫外線（A，B波）カット）

LCD用等の光学・エレクトロニクス用、合成樹脂改質剤向けならびに化粧品用等、幅広い用途拡大・開拓に努めた結果、売上高は4億86百万円（前中間連結会計期間比11.2%増）となりました。

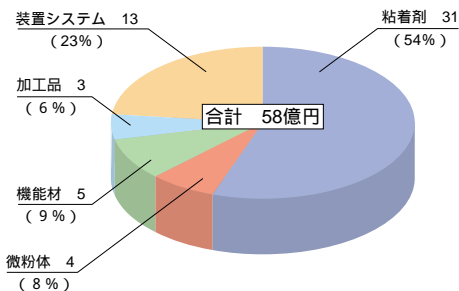
#### 機能材関連製品

##### 製品の概要

- ケミトリー（機能性付与型コーティング材，樹脂用添加剤）
- フォレット（表示材，電子材料向けバインダー）
- アクトフロー（代替可塑剤，添加剤，ポリオール向け）

電子材料・情報記録材料向けの出荷量の増加ならびに用途拡大の結果、売上高は5億26百万円（前中間連結会計期間比14.9%増）となりました。

### 商品別売上高構成（構成比）平成14年上期



## 加工品関連製品

### 製品の概要

機能性テープ（異方導電性接着テープ）  
（構造材用両面テープ）  
（光学用粘着シート）

電子部品向けならびに複写・記録表示材料向けの販売増加により3億53百万円（前中間連結会計期間比15.3%増）となりました。

以上により、ケミカルズ部門の売上高は前中間連結会計期間に対して8億61百万円、23.5%増加し、45億22百万円となりました。

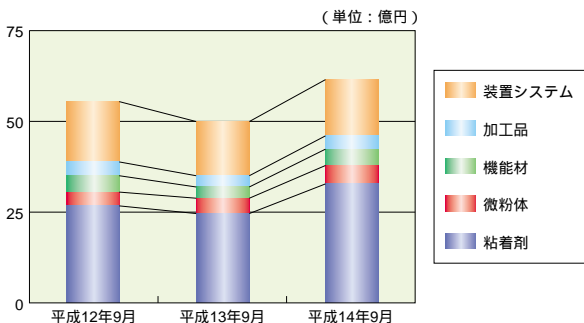
## 装置システム部門

### 製品の概要

“広”粘度対応攪拌装置（Hi-F）  
変量変品種生産システム（BACCS）  
熱媒体油（NeoSKシリーズ）、熱媒ボイラー（VCPシリーズ）

攪拌翼等の当社の独自性ある装置・ユニットの拡販に努めたものの、設備投資の減少が続き国内市場が低迷した結果、売上高は13億77百万円（前中間連結会計期間比1.9%減）となりました。

## 商品別売上高推移



## 通期の見通し・対処すべき課題

### 通期の見通し

今後は、米国経済が減速する予測のなかで、我が国の製造業は一段と厳しくなるものと見通しています。

このような状況において当社としては、新しい中期経営計画の遂行のスピードを加速させ、計画を上回る収益確保に努めてまいりたいと考えています。

通期の業績見通しにつきましては、売上高132億円（前期比20.8%増）経常利益6億20百万円（前期比506.0%増）当期純利益3億円（前期比495.1%増）を見込んでおります。

### 対処すべき課題

中期経営計画を加速・達成することにより、株主を始め顧客・取引先の皆様の期待に充分にお応えするとともに、地球環境の保全に努め、積極的に社会に貢献する企業を目指してまいります。

同時に制定した当社の企業倫理綱領を実践するなかで、適切な企業統治を行なっていく所存であります。

また、イノベーション・ケミカルズを提案していくことを礎とし、独創的なケミカルズの開発力と生産力、それを強力にサポートする装置・システム化技術等を駆使してオンリーワン・ナンバーワンの製品をグローバルに展開していく方針であります。

そして、日本のみならず中国・アジア等に対してマーケット・イン志向を徹底し、国内外のグループ会社の連携・強化により収益力、事業構造、財務体質等のさらなる改善を図ってまいりたいと考えています。

### 中期経営計画 < Attack 10 >

#### 重要方針

本中期経営計画により、事業基盤を強化して、高収益で世界で通用する企業へと大きく成長してまいります。

そのために、以下の5つの重要方針を設定して、変革に努めていきます。

- グループ経営効率の最適化
- グローバル化
- マーケット・イン
- トータルコストダウン
- 活力ある企業風土への刷新

目標値（連結）（平成17年3月期）

売上高 150億円 経常利益 10.3億円

## トピックス

### 中国現地法人の設立

中華人民共和国（江蘇省蘇州市）に生産拠点を設け、粉体・機能材製品の中華人民共和国を含む東南アジア地域の顧客並びに日本国内での販売拡大を目的として、平成14年5月に新会社を設立いたしました。

### 装置システム事業の営業の一部譲渡

当社の装置システム事業につきましては、事業の効率化を図り、経営上のメリットを追求するために、平成14年10月に装置システム事業の営業の一部（一般プラント事業）を綜研テクニクス㈱に譲渡いたしました。

### 無溶剤型アクリル系粘着剤の開発

当社では、環境にやさしい、溶剤を使用しない、アクリル系粘着剤の開発に取り組んでまいりましたが、両面粘着テープの工業的生産について目途が付き、同用途向けに「SKダイシロップ」の販売を開始しました。

### ISO関連の認証取得

当社では、地球環境の保全ならびに品質の向上を経営方針として、全社員が一丸となって取り組んでおり、品質に関するISO9000を各事業所で認証取得しております。

平成14年春、新たに環境に関するISO14001の認証を取得しました。

JIS規格

JIS Q 14001-1996

登録事務所

狭山事業所

（関連会社）

綜研テクニクス㈱ 狭山サービスセンター

### 登録の対象及び範囲

アクリル系高分子製品（粘着剤、微粉体、特殊機能材）および粘着加工製品の開発、製造ならびに化学工業製品（アクリル系架橋性モノマー、医薬中間体）の製造



# 中間財務諸表（単体）

中間貸借対照表（要旨）

（単位：千円）

	第55期中間期 <small>（平成14年9月30日現在）</small>	第54期 <small>（平成14年3月31日現在）</small>
科 目	金 額	
<b>（資産の部）</b>		
<b>流動資産</b>	5,011,468	6,002,641
現金及び預金	279,034	1,229,839
受取手形及び売掛金	3,225,187	3,702,210
たな卸資産	1,008,617	864,490
繰延税金資産	132,418	67,338
その他	370,609	143,758
貸倒引当金	4,400	5,000
<b>固定資産</b>	5,189,909	4,825,456
<b>有形固定資産</b>	3,342,370	3,473,192
建物及び構築物	1,818,909	1,870,640
機械装置及び運搬具	786,363	840,507
土地	663,012	663,012
その他	74,084	99,031
<b>無形固定資産</b>	52,891	31,289
<b>投資その他の資産</b>	1,794,647	1,320,974
投資有価証券	240,685	227,729
関係会社株式及び出資金	1,136,192	643,853
繰延税金資産	203,589	223,828
その他	214,180	225,561
<b>資産合計</b>	<b>10,201,377</b>	<b>10,828,097</b>
<b>（負債の部）</b>		
<b>流動負債</b>	5,597,517	6,202,274
支払手形及び買掛金	2,011,067	2,341,677
短期借入金	1,540,000	1,610,000
1年以内返済の長期借入金	1,002,000	1,579,750
未払金及び未払費用	558,752	378,374
その他	485,697	292,469
<b>固定負債</b>	1,750,430	1,873,844
長期借入金	1,110,750	1,225,250
退職給付引当金	570,610	535,539
役員退職慰労引当金	69,070	113,055
<b>負債合計</b>	<b>7,347,948</b>	<b>8,076,119</b>
<b>（資本の部）</b>		
<b>資本金</b>	590,063	590,063
<b>資本剰余金</b>	633,103	633,103
<b>利益剰余金</b>	1,641,936	1,542,252
その他有価証券評価差額金	9,570	12,331
<b>自己株式</b>	2,103	1,109
<b>資本合計</b>	<b>2,853,429</b>	<b>2,751,978</b>
<b>負債資本合計</b>	<b>10,201,377</b>	<b>10,828,097</b>

中間損益計算書(要旨)

(単位:千円)

科 目	第55期中間期	第54期中間期
	平成14年4月1日から 平成14年9月30日まで	平成13年4月1日から 平成13年9月30日まで
	金 額	
<b>営 業 収 益</b>		
売 上 高	5,145,043	4,594,170
<b>営 業 費 用</b>		
売 上 原 価	3,345,882	3,140,988
販売費及び一般管理費	1,454,669	1,528,830
<b>営 業 利 益 ( 損 失 )</b>	344,490	75,648
営 業 外 収 益	55,236	53,562
営 業 外 費 用	105,585	59,023
<b>経 常 利 益 ( 損 失 )</b>	294,141	81,109
特 別 利 益	4,153	0
特 別 損 失	17,128	3,145
<b>税引前中間純利益(損失)</b>	281,166	84,255
法人税・住民税及び事業税	168,986	820
法人税等調整額	47,480	4,541
<b>中 間 純 利 益 ( 損 失 )</b>	159,660	89,616
前 期 繰 越 利 益	95,276	148,898
<b>中 間 未 処 分 利 益</b>	254,936	59,281

# 中間財務諸表（連結）

中間貸借対照表（要旨）

（単位：千円）

	第55期中間期 <small>（平成14年9月30日現在）</small>	第54期 <small>（平成14年3月31日現在）</small>
科 目	金 額	
<b>（資産の部）</b>		
<b>流動資産</b>	6,325,731	6,554,171
現金及び預金	1,012,745	1,396,743
受取手形及び売掛金	3,851,600	4,062,320
たな卸資産	1,209,903	947,139
繰延税金資産	153,462	77,184
その他	102,706	75,917
貸倒引当金	4,686	5,133
<b>固定資産</b>	4,759,558	4,927,864
<b>有形固定資産</b>	3,341,410	3,473,733
建物及び構築物	1,821,152	1,875,338
機械装置及び運搬具	781,523	834,840
土地	663,012	663,012
その他	75,721	100,541
<b>無形固定資産</b>	62,359	40,182
<b>投資その他の資産</b>	1,355,789	1,413,948
投資有価証券	240,685	228,343
関係会社株式及び出資金	674,631	715,921
繰延税金資産	225,066	242,874
その他	215,406	226,808
<b>資産合計</b>	<b>11,089,258</b>	<b>11,482,036</b>
<b>（負債の部）</b>		
<b>流動負債</b>	6,298,849	6,663,251
支払手形及び買掛金	2,728,135	2,692,761
短期借入金	1,540,000	1,610,000
1年以内返済の長期借入金	1,002,000	1,579,750
未払金及び未払費用	494,676	111,184
その他	534,036	669,554
<b>固定負債</b>	1,785,066	1,899,505
長期借入金	1,110,750	1,225,250
退職給付引当金	601,482	559,388
役員退職慰労引当金	72,833	114,867
<b>負債合計</b>	<b>8,083,915</b>	<b>8,562,757</b>
<b>少数株主持分</b>	<b>12,016</b>	
<b>（資本の部）</b>		
<b>資本金</b>	590,063	590,063
<b>資本剰余金</b>	633,103	633,103
<b>利益剰余金</b>	1,664,563	1,527,806
その他有価証券評価差額金	9,570	12,523
為替換算調整勘定	117,270	181,938
<b>自己株式</b>	2,103	1,109
<b>資本合計</b>	<b>2,993,326</b>	<b>2,919,279</b>
<b>負債、少数株主持分及び資本合計</b>	<b>11,089,258</b>	<b>11,482,036</b>

中間損益計算書(要旨)

(単位:千円)

科 目	第55期中間期	第54期中間期
	(平成14年4月1日から 平成14年9月30日まで)	(平成13年4月1日から 平成13年9月30日まで)
	金 額	
営 業 収 益		
売 上 高	5,899,982	5,064,970
営 業 費 用		
売 上 原 価	3,975,615	3,644,594
販売費及び一般管理費	1,494,688	1,500,351
営 業 利 益 ( 損 失 )	429,678	79,975
営 業 外 収 益	39,025	27,204
営 業 外 費 用	108,023	59,836
経 常 利 益 ( 損 失 )	360,680	112,607
特 別 利 益	4,287	241
特 別 損 失	20,998	3,145
税金等調整前中間純利益(損失)	343,969	115,511
法人税・住民税及び事業税	204,486	5,620
法人税等調整額	61,240	130
少数株主損益	3,390	
中 間 純 利 益 ( 損 失 )	197,332	121,000

中間キャッシュフロー計算書(要旨)(単位:千円)

科 目	第55期中間期	第54期中間期
	(平成14年4月1日から 平成14年9月30日まで)	(平成13年4月1日から 平成13年9月30日まで)
	金 額	
営業活動によるキャッシュ・フロー	583,555	92,301
投資活動によるキャッシュ・フロー	146,279	102,211
財務活動によるキャッシュ・フロー	817,402	222,719
現金及び現金同等物に係わる換算差額	3,871	573
現金及び現金同等物の増加額	383,998	27,633
現金及び現金同等物の期首残高	1,396,743	465,266
新規連結子会社の現金及び現金同等物の受入額		20,000
現金及び現金同等物の中間期末残高	1,012,745	512,899

## 株式の状況

会社が発行する株式の総数 24,000,000株

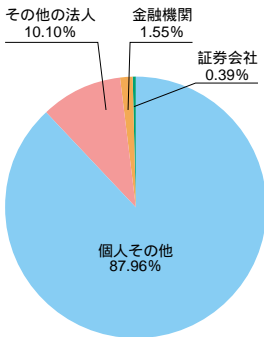
発行済株式の総数 6,000,000株

株主数 515名

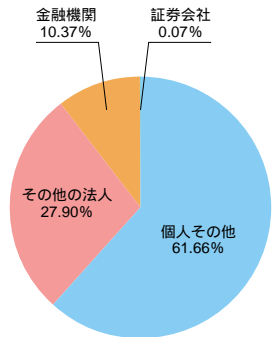
大株主（上位10名）

株 主 名	当社への 出資状況	
	持株数 (千株)	持株比率 (%)
綜研化学従業員持株会	664	11.07
東京中小企業投資育成株式会社	374	6.23
中 島 幹	228	3.80
我 部 山 恒 夫	200	3.34
株式会社三井住友銀行	135	2.25
株式会社みずほ銀行	120	2.00
住友信託銀行株式会社	110	1.83
渡 辺 忠 治	100	1.67
木 村 敏 郎	93	1.55
日本水産株式会社	85	1.43

### 所有者別 株主・株式 分布



(株主)



(株式)

# 会社の概況

## 会社概要

社名 綜研化学株式会社

資本金 590,063千円

### 主要な事業内容

ケミカルズ部門では、粘・接着剤、微粉体、特殊機能材、加工品等の開発、製造、販売を行っております。

装置システム部門では、大形翼攪拌装置、自動制御システム、熱媒ボイラー等の商品販売および熱媒体油の製造、販売を行っております。

## 事業所

事業所名	所在地
本社	東京都豊島区高田 3 - 29 - 5
大阪営業所	大阪市北区堂島浜 1 - 2 - 6 新ダイビル9階
狭山事業所	埼玉県狭山市広瀬東 1 - 13 - 1
浜岡事業所	静岡県小笠郡浜岡町池新田8665 - 1

## 重要な子会社

綜研テクニクス株式会社

浜岡綜研株式会社

Soken Chemical Singapore Pte. Ltd.

綜研化学（蘇州）有限公司

## 役員（平成14年9月30日現在）

代表取締役社長	中島幹
常務取締役	大岡實
常務取締役（生産部長兼狭山事業所長）	鈴木秀明
常務取締役（経営管理部長兼内部監査室長）	安藤隆夫
取締役（装置システム部長）	碓井章徳
取締役（研究開発センター長）	川瀬進
取締役（企画室長兼浜岡事業所長）	齋藤浩
取締役（綜研テクニクス㈱取締役社長）	藤原征司
常任監査役（常勤）	小林迪之
監査役	北沢義弘
監査役	我部山恒夫

注）監査役我部山恒夫氏は「株式会社の監査等に関する商法の特例に関する法律」第18条第1項に定める社外監査役であります。

## 株主メモ

決 算 日	3月31日
利益配当金支払確定日	3月31日
中間配当金支払確定日	なお、中間配当を実施するときの支払確定日は9月30日です。
定 時 株 主 総 会	6月
名 義 書 換 代 理 人	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 住友信託銀行株式会社
同 事 務 取 扱 場 所	東京都千代田区丸の内一丁目4番4号 住友信託銀行株式会社 証券代行部
( 郵 便 物 送 付 先 )	〒183-8701 東京都府中市日鋼町1番10 住友信託銀行株式会社 証券代行部
( 電 話 照 会 先 )	住所変更等用紙のご請求 0120-175-417 その他のご照会 0120-176-417
同 取 次 所	住友信託銀行株式会社 本店および全国各支店
1 単 元 の 株 式 の 数	1,000株
公 告 掲 載 新 聞	日本経済新聞



地球環境保全



グローバル展開

幅広い社会貢献

 **綜研化学株式会社**  
**Soken Chemical & Engineering Co.,Ltd.**

本社 〒171-8531 東京都豊島区高田三丁目29番5号  
TEL : 03-3983-3171 FAX : 03-3988-9216  
URL : <http://www.soken-ce.co.jp>